



近江八幡市立八幡保育所

～きらっとかがやく えがおをめざして～

保育理念

豊かに伸びいく可能性を持った子どもたちに、基本的人権を尊重して、力強く生きぬき、望ましい未来をつくり出す人間となるための基礎を培う。

めざす子ども像

自分らしく いきいきと輝き 友だちとつながり合える子

心も体も
元気な子ども

夢中になって
遊ぶ子ども

自分も友だちも
大切にしている子ども

基本的な生活習慣を
身につけた子ども

いのちを大切に
する子ども

自分の思いや考えを
表現する子ども

見通しを持ち、意欲的
に活動する子ども

自分や友達を
好きになり
大切にできる子ども

友達と一緒に
頑張る子ども

保育方針

- 一人一人の子どもの家庭環境、発達過程に配慮して、乳幼児にふさわしい生活の場を豊かに作り上げる保育を行う。
- 子どもが健康で安全に過ごせる家庭環境をつくり、子どもの心を受けとめ、様々な活動や体験を通して豊かな心、意欲、主体性が育つよう援助する。

基本的な生活習慣の確立

- 子どもの生活背景を理解したうえで、保護者とともに生活リズムを整え、情緒の安定を図り、楽しい保育所生活が送れるようにしていく。

- 家庭訪問
- 懇談会
- 生活カレンダーの実施等

主体的な遊びの展開と豊かな言語力の育成

・身近な環境に自分から関わり、生活経験を広げたり感動体験をしたりすることにより豊かな表現活動へとつなげていく。

- ・主体的に遊べる環境づくり
- ・絵本の読み聞かせ
- ・親子で絵本を楽しむ（絵本貸し出し）
- ・図書館に行き、絵本をみたり借りたりする

豊かな認識と仲間づくり

・生活や遊びを通して、いろいろな人と関わりながら自分の思いを話したり、相手の思いに気づけるようにしていく。また、友達との関わりを深めるなかで友達のよさを認め、共に育ちあう仲間づくりをしていく。

- ・異年齢交流
- ・近隣の保育所や幼稚園、小学校との交流
- ・地域の人との交流
- ・地域の伝統文化にふれる
- ・外国にルーツをもつ子どもへの理解

健康でしなやかなからだそだて・食育

- ・のびのびと体を動かして楽しみ、友達や保育者と一緒に気持ちを合わせて活動する心地よさを感じながら、心身ともに健康でしなやかな身体づくりに努める。
- ・食にかかわる様々な体験活動を通して、食事に対する関心を深め、食べる喜びや意欲を高めていく。

- ・にこにこタイム（リズムあそび）
- ・ふれあいあそび
- ・わらべうたあそび
- ・表現あそび
- ・園外保育
- ・運動遊具を使ったあそび

- ・栽培活動
- ・クッキング
- ・給食試食会
- ・健康教室
- ・食育教室・ノージュースデー

保護者・地域・関係機関との連携

- ・保護者や地域と連携を深め、保護者の思いや願いを知り一人一人に合わせた支援をする。
- ・親の会活動を通して保護者同士のつながりを深め、子育てに対する意識を高めるとともに、互いの思いや悩みについて話し合える子育ての輪を広げていく。
- ・保幼小中との連携をとり、将来を見通した就学前の取り組みを進めていく。
- ・子どもセンターと連携しながら、在宅親子に遊び場や子育てに関する情報提供をするなど、子育て家庭への支援を行う。